

# 福生市議会 だより

## FUSSA

No.191

発行 福生市議会  
平成26年1月25日

〒197-8501 福生市本町5番地  
☎042 (551) 1511 (代表)  
☎042 (551) 1523 (ダイヤルイン)

### 平成25年 第4回定例会

平成25年第4回定例会は、12月3日から12月20日まで会期18日間で開催され、18人の議員による一般質問が行われ、条例改正など市長提出議案15件、委員会提出議案3件、議員提出議案3件、陳情3件などが審議されました。

# 議員定数1名減 次回一般選挙から適用

## 本会議の経過

▼1日目(3日)は、一般質問の通告人数や通告時間、議案を付託する委員会の開催日等を考慮して、定例会の会期を18日間と決定しました。続いて、6人の議員が、一般質問を行いました。

▼2日目(4日)は、6人の議員が、一般質問を行いました。18人の議員の一般質問が終了し、続いて、市長から提出された議案が、提案理由の説明後、所管の委員会に付託されました。なお、東京都町村公平委員会共同設置規約等、規約変更の議案3件及び委員会提出議案1件は慎重審議の上、即決で可決されました。

▼3日目(5日)は、5人の議員が、一般質問を行いました。なお、東京都町村公平委員会共同設置規約等、規約変更の議案3件及び委員会提出議案1件は慎重審議の上、即決で可決されました。

▼4日目(6日)は、1人の議員が、一般質問を行いました。18人の議員の一般質問が終了し、続いて、市長から提出された議案が、提案理由の説明後、所管の委員会に付託されました。なお、東京都町村公平委員会共同設置規約等、規約変更の議案3件及び委員会提出議案1件は慎重審議の上、即決で可決されました。

▼5日目(20日)は、最終日で、委員会へ付託された議案12件が、可決されました。また、議員提出議案2件と委員会提出議案2件を可決し、議員提出議案1件は否決されました。そして、継続審査となっていた陳情1件及び新たな陳情2件は、継続して審査することとなり、今定例会を終了しました。



「飛翔」それぞれの未来へ！(成人式実行委員会の皆さん)



委員会提出議案第10号  
地方税財源の拡充に関する意見書(要旨)

地方全体で巨額の財源不足が生じている中、まずは国から地方への税源移譲を行うことにより、地方税財源の拡充を図ることが重要である。そのことにより、真の分権型社会を実現するための国と地方の役割を果せるようになる。

このように今回の地方税人課税見直し案は、税収の多さのみに着目して、地方財政が直面している根本的な解決にはつながらず、地方分権の流れに逆行する対応と言わざるを得ない。

この限られた地方税による調整の動きは、多くの財政需要を抱える当市の財源にも少なからず影響を及ぼすものである。

よって、福生市議会は、国会及び政府に対し、限られた地方税源の中で財政調整を行う小手先の手法ではなく、地方が担う権限と責任に見合う地方税財源の拡充という本質的な問題に取り組むよう強く要請する。

【提出先 内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、衆議院議長、参議院議長】

委員会提出議案第8号  
福生市住宅マスタープラン改定(案)に対する要望書(要旨)

平成19年7月に策定した「福生市住宅マスタープラン(計画期間平成19年度～28年度)」の改定(案)が市長から示された。

今回の計画は、現行の福生市住宅マスタープランの計画期間を前倒しし、福生市の最重要課題の一つである定住化対策をより一層推進するために改定するものである。

当市議会は、この福生市住宅マスタープランについて、定住化対策特別委員会などで様々な角度から検討した結果、「総合計画と同様に、5年ごとの見直しを検討し議会に報告すること」「可能な範囲で、重点施策の定量化及び数値化を設定し、年度ごとの計画の進捗管理を行うこと」など、10項目の要望事項を市長に要望する。

【提出先 福生市長】

委員会提出議案第9号  
非婚のひとり親家庭にも寡婦(寡夫)控除のみならず適用を求める要望書(要旨)

税法上の寡婦(寡夫)控除は、配偶者の死別や離婚の後、子供を養育しているひとり親に対し、一定の所得控除が受けられる国の税制優遇制度であるが、非婚のひとり親家庭には適用されない。同じ収入のひとり

親家庭でも寡婦(寡夫)控除があるかないかで、所得税、住民税の額が大きく異なり、また保育料、学童クラブ育成料など、生活や子育てに関わる支出においても重い負担となっている。

福生市議会は、当市が「子育てするならふっさ」を合言葉に子育て世代を応援する取組みを実施していることから、全ての子供が心身ともに健やかに成長するために、保育料、学童クラブ育成料等や、市営住宅使用料等の算定を行うに当たり、全てのひとり親に現行税法上の寡婦(寡夫)と同等の対応を図るよう市長に要望する。

【提出先 福生市長】

議員提出議案第2号  
中国による防空識別圏の設定の即時撤回を求める決議

今回の中国側の東シナ海防空識別圏を設定した措置は、東シナ海周辺における現状を一方的に変更し、現場海空域において不測の事態を招きかねない極めて危険なものである。

よって、福生市議会は、中国の、このような不当な膨張主義に対し、民主主義、平和主義国家として、国際社会や国連と連携して、わが国の主権と国民の生命・財産を守るため、冷静かつ毅然たる態度で必要な措置を講ずることを政府に求める。

【提出先 福生市長】

主な内容	
可決された案件	2面
一般質問	3~6面
議会日誌	5面
委員会の審査	7面
行政視察報告	8面
特別委員会活動	8面

# 可決された案件 (要旨)

◎全員賛成 ▽賛成多数

正に伴い、引用する法律の名称を改めるため、条例を改正するもの。

◎福生市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例

地方公共団体の一般職の任期付職員の採用に関する法律及び地方公務員法の規定に基づき、職員の任期を定め、採用及び任期を定めて採用された職員の給与の特例に関し必要な事項を整備し、専門的な知識、経験を有する者を任期を定めて、一般職の地方公務員として採用することができるとするもの。

◎福生市組織条例の一部を改正する条例

第68回国民体育大会の終了に伴い、大会に関する総務部事務分掌を削除するもの。

◎福生市職員の公益的法人等への派遣等に関する条例の一部を改正する条例

公益的法人等への一般職の地方公務員の派遣等に関する法律に規定する派遣先団体に公益財団法人東京市町村自治調査会を追加するため、条例を改正するもの。

◎福生市都市公園条例の一部を改正する条例

新たに都市公園として福東トモダチ公園を設置するため条例を改正するもの。

◎福生市営住宅条例の一部を改正する条例

配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律の一部改

◎東京都市町村職員退職手当組合規約の変更について

東京都市町村職員退職手当組合の構成団体である阿伎留病院組合が、平成25年8月1日から運営形態を地方公営企業法に基づく企業団へ移行し、名称を阿伎留病院企業団へ変更及び、その他所要の改正を行う必要があることから、東京都市町村職員退職手当組合規約を変更するもの。

◎東京都市町村議会議員公務災害補償等組合を組織する地方公共団体の数の増加及び東京都市町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更について

多摩六都科学館組合より、平成26年4月1日から東京都市町村議会議員公務災害補償等組合に加入したい旨の依頼があり、また、阿伎留病院組合が平成25年8月1日から運営形態を地方公営企業法に基づく企業団へ移行し、名称を阿伎留病院企業団へ変更したため、本規約を変更するもの。

◎平成25年度福生市一般会計補正予算(第3号)

歳入では、基地交付金の交付額の確定による増額や国庫負担金及び都負担金の増額等があり、歳出では、社会福祉費や生活保護費の増額、西多摩衛生組合負担金の減額、道路橋りょう費の増額等があったため、歳入歳出予算を補正する必要があるため、歳入歳出予算の総額をそれぞれ22億5039万円とするもの。

◎平成25年度福生市介護保険特別会計補正予算(第2号)

介護保険サービス給付費は、半期の給付実績から予測すると、当初予算に比べ増額が見込まれる。これに伴い公費等の歳入は負担割合に応じて増額となるため、歳入歳出予算を補正する必要があるため、歳入歳出予算の総額にそれぞれ83万8200円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ35億7047万円とするもの。

▽福生市自転車等駐車場の指定管理者の指定について

現在、指定管理者が管理している市内7か

所の自転車等駐車場について、引き続き公益財団法人自転車駐車場整備センターを指定管理者として指定し、指定期間は、平成26年4月1日から平成31年3月31日までの5年間とするもの。

◎福生市市民会館の指定管理者の指定について

現在、指定管理者が管理している福生市民会館について、新たにふっさJ&S共同事業体を指定管理者として指定し、指定期間は、平成26年4月1日から平成31年3月31日までの5年間とするもの。



▲福生駅東口地下自転車駐車場

◎福生市営福生駅西口駐車場の指定管理者の指定について

現在、指定管理者が管理している福生市営福生駅西口駐車場について、引き続き福生市商工会を指定管理者として指定し、指定期間は、平成26年4月1日から平成31年3月31日までの5年間とするもの。

▽福生市議会議員定数条例の一部を改正する条例(議員提出議案)

福生市議会議員の定数を現行の20名から19名に改正し、次回一般選挙から適用するもの。

◎福生市福祉センターの指定管理者の指定について

現在、指定管理者が管理している福生福祉センターについて、引き続き社会福祉法人

## 『臨時会が開催されました』

11月29日に平成25年第2回臨時会が開催され、議案1件の審査を行い、原案のとおり可決されました。主な内容は次のとおりです。

◎福生市の一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例  
東京都の給与改定に準じ、一般職の職員の給料表及び平成25年12月期の期末手当の支給割合を改定し、公民較差を解消するもの。

## 討論

●福生市自転車等駐車場の指定管理者の指定について  
この5年間、大きな赤字が続いている。今後5年間の収支見込みでも、福生市が負担する指定管理事業費は2倍に増えている。このような状態では、今後、利用料の値上げが提案される危険性がある。もとより直営、無料化に戻すべきである。

●福生市議会議員定数条例の一部を改正する条例  
議員は、議会を通して首長の行政運営を監視し、また行政に市民の声を届ける役割が期待されているが、議員定数削減はこれにマイナスの影響をもたらす。定数削減ではなく、我々の仕事で市民の期待に応えるべきであり、反対する。

●福生市市民会館の指定管理者の指定について  
現在、指定管理者が管理している福生市民会館について、新たにふっさJ&S共同事業体を指定管理者として指定し、指定期間は、平成26年4月1日から平成31年3月31日までの5年間とするもの。

●福生市福祉センターの指定管理者の指定について  
現在、指定管理者が管理している福生福祉センターについて、引き続き社会福祉法人

●福生市営福生駅西口駐車場の指定管理者の指定について  
現在、指定管理者が管理している福生市営福生駅西口駐車場について、引き続き福生市商工会を指定管理者として指定し、指定期間は、平成26年4月1日から平成31年3月31日までの5年間とするもの。

●福生市議会議員定数条例の一部を改正する条例(議員提出議案)  
福生市議会議員の定数を現行の20名から19名に改正し、次回一般選挙から適用するもの。

●福生市営住宅条例の一部を改正する条例  
配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律の一部改



## 生活困窮者の自立に向けた支援について

柳川 英司 議員

質問 自立の助長については、現代社会は複雑で複合的な問題・課題が多様化しており、大変難しいと思うが、市の所見を伺いたい。

また、福生市は国や都の支援制度をどのように活用して自立の助長に取り組んでいるか。

市長 自立とは、経済的な自立だけでなく、人格的な自立も必要で、そのような自立に向けた援助が必要と考えている。国の制度としては、生活保護受給者等就労支援事業や住居を借りるための連帯保証の紹介、都の制度としては、

専門の就労支援相談員の雇用経費など市で実施している事業に対する補助金などを活用している。



## 宿橋通りの古民家の今後の活用方策は

田村 正秋 議員

質問 宿橋通りの古民家(旧田村邸)購入後の活用方法や、公開時期などの計画を伺いたい。

市長 今後、保存・公開することを前提に国の登録有形文化財の登録申請を行うが、登録されるまでは現状を維持しながら活用方法を検討したいと考えている。大切な地域資源なので、往時の生活を想起させる実物資料の展示を行ったり、和の文化を体験できる場として、さらには観光資源とするなど、幅広い活用を検討したい。人が集う場所として活用することを

念頭に、周辺地域全体を考慮して整備を行い、そのままの状態での保存・公開・活用したい。



▲宿橋通りの古民家

## 福生市の環境を生かした英語教育の充実を

清水 義朋 議員

質問 福生市は、横田基地があるなど、英語圏に近い環境があるので、そこを生かした英語教育の充実を行ってはどうか。

教育長 本市は国際色豊かなまちであり、国際的な感覚を身につけることができる機会が多い。そこで、今後は、モデル校として小学校の教育課程に英語教育の重点化を位置づけ、中学校においては、より高い目標設定による英語科の内容の充実や授業時数の拡大・確保を検討したいと考えている。英会話やスピーチ、討論などを通じ

て、国によって感覚の異なる相手の立場を理解した上で、情報や意思を伝え合う能力を育成したい。



▲英語教育の様子(福生第二中学校)

## 自転車タクシーを導入しさまざまな問題の解決に

青海 俊伯 議員

質問 電動補助動力付き自転車タクシーの導入により、環境、高齢社会、雇用、地域活性化といった問題に対する一定の効果が期待できると思われるが、市がこれを後押しする考えはあるか。

生活環境部長 質問の4つの問題は、全て福生市が抱えている地域課題と言える。自転車タクシーは、これら地域の課題を地域住民が主体的に解決するコミュニティビジネスとして有効だが、事業の自立性、継続性が最大の課題である。市としては、商工会や金融

機関と連携し、自立性、継続性を高めるための側面支援を行うことが重要であると考えている。



▲葛飾区の自転車タクシー

# 一般質問 (要旨)

## 市政のここが聞きたい

今定例会では、18人の議員が市政全般にわたり一般質問を行いました。質問方式は3種類の選択制で、一括方式、一問一答方式、併用式(一括と一問一答の併用)のいずれかを議員が選択し、質問しました。

概略の掲載は一問とし3ページから5ページに掲載しました。一般質問の項目は6ページにすべて掲載してあります。

詳しくは、2月中旬発行予定の会議録を市役所情報コーナー及び図書館でご覧いただくか、福生市ホームページからご覧ください。

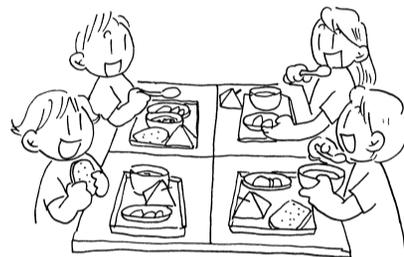
## 中学校給食実施が決定した場合の平成26年度予算への影響は

末次 和夫 議員

質問 正和会は、市長、教育長に中学校給食実施の要望をしているが、実施が決定した場合の平成26年度予算への影響を伺いたい。

教育次長 平成26年6月までの災害時対応施設の基本計画策定支援委託の中で、中学校給食実施の有無も含めて検討し、平成26年度中に基本設計の策定を予定している。中学校給食を実施する場合は、提供する食数あるいはランチルームを含んだ各中学校の改築が必要となることから、小学校給食のみを実施する場合と比較すると、

基本設計に伴う予算は増額となると考える。



## スポーツ祭東京2013における市民の方々の協力は

申田 金八 議員

質問 スポーツ祭東京2013の開催に当たり市民の方々に協力いただいた内容について伺いたい。

市長 大会ボランティアについては、一般公募に加え、福生市体育協会の全面的な協力で各加盟団体に協力をいただいたほか、市内町会・自治会にもお願いし、競技会の運営や会場の警備、清掃、交通誘導等の協力をいただいた。また、国体PRサポーターに大会を周知していただいたり、のぼり旗やスタッフの服飾等の企業協賛をいただくなど、非常に多くの協力

を得て大会を行うことができた。まさに「チーム福生」として大会が運営されたと考えている。



▲市民ボランティアによるおもてなし



▲固定資産税のしおり(総務省自治税務局監修)

## 固定資産税の税額と市外納税者の割合について

町田 成司 議員

質問 福生市内の地価公示価格は下落傾向なのに一部で固定資産税額の据え置きや増加が見られるが、負担調整措置はどのような調整なのか。また、市外在住の固定資産税の納税義務者の割合は。

市長 負担調整措置は、地価が急激に上昇しても税負担の上昇を緩やかにするために、本来の課税標準額と前年度の課税標準額を比較して税額を決定するもので、地価が下落傾向でも税額が上昇することがある。平成24年度の土地と家屋の納税義務者のうち、市外

に住所のある方は2,568人で、全納税義務者の16.2%、調定額は8億4,360万円、25.6%である。



## 「声の市議会だより」をお届けしています

音訳ボランティア「福生いとでんわ」の皆さんにご協力いただき、市議会だよりの音訳をデイジー方式のCDにして、視覚障害者（1・2級）の方にお届けしています。

ご家族やお知り合いの方で、ご希望の方がいらっしゃいましたら、議会事務局にご連絡ください。

☎042-551-1523

### ○デイジー（DAISY）とは

デジタル録音図書の国際標準で、聴きたいところをすぐに検索できるなど、情報検索性に優れています。

専用の再生機が必要となりますが、利用対象者は日常生活用具として給付を受けられます。

（利用者一割負担）

## ご利用ください「インターネット議会中継」

◆**配信内容** 本会議のライブ映像と録画映像  
※録画映像は、過去の会議を会議名や議員名、用語などで検索してご覧いただくことができます。

◆**アクセス方法** 福生市公式ホームページ  
(<http://www.city.fussa.tokyo.jp/>) にアクセスして「福生市議会」→「インターネット中継」の順にクリックしてください。

## ケーブルテレビで本会議の生中継を放映します

平成26年第1回定例会より多摩ケーブルネットワークによる生中継を開始します。ぜひご覧ください！

チャンネル等、詳細はホームページでお知らせします。

インターネット中継及びケーブルテレビ放映では、議員の一般質問や市長の答弁の様子が見られ、より身近に議会を感じていただけたと思います。

「市民に開かれたわかりやすい議会」を一層推進するため、積極的に議会情報をお届けしていきたいと考えておりますので、ぜひご覧ください。

## 次回定例会のお知らせ

平成26年第1回定例会は、2月25日（火）から3月26日（水）までを予定しています。

### ◆本会議（予定）午前10時開会

2月25日（火）～2月28日（金）及び3月26日（水）

### ◆予算審査特別委員会（予定）午前9時30分開会

3月4日（火）～7日（金）

### ◆常任委員会（予定）午前10時開会

3月11日（火）～13日（木）

※本会議・委員会は傍聴できますので、お気軽にお越しください。

## 拜島駅北口周辺整備の早期実現を

堀 雄一朗 議員

**質問** 拜島駅北口周辺は、鉄道や玉川上水に囲まれた地域であり、朝夕も混雑している。ロータリーから車両が溢れ出すこともある。地権者にも魅力のある整備計画を提案し、積極的な整備を進めるべきと考えるが、所見を伺いたい。

**市長** 拜島駅北口については、道路や駅前広場を含めた北口周辺の整備には地権者の協力が不可欠であり、平成25年5月に地元地権者に市の方針を説明し、意見を伺ったところである。

今後も、地権者の方々の御理解

を得られるよう、意見交換の場を設け、昭島市等とも連携し、できるところから準備を進めたい。



▲拜島駅北口ロータリー

## 認定農業者制度とは

大野 悦子 議員

**質問** 認定農業者制度について説明いただきたい。

**市長** 認定農業者は、農業経営の専門家で、国や東京都の補助金、経営資金の融資、農業年金保険料の助成を受けることができるなどのメリットがある。他の農業者に刺激を与え、地域農業が活性化されることや、認定を受けた農業者のモチベーションが上がり、農地の長期的な保全が期待できるなどの効果がある。今回の認定農業者への申請予定者は1名だが、認定農業者という新たな福生市の農業

者モデルが生まれることにより、これらの取り組みがさらに加速されると考えている。



▲貴重な農地を大切に

## C-130やヘリコプターの飛行訓練増加について

奥富 喜一 議員

**質問** 最近、C-130や、UH1Nを始めとしたヘリコプター飛行訓練が増えているように感じるが、飛行回数と最高音圧レベルの増減状況について伺いたい。

**市長** 平成25年4月から10月までの飛行回数は、滑走路南側の誘導灯付近では6,354回で、昨年同時期に比べて1,806回、1日当たり約8回増えている。市役所屋上では1,740回で、昨年同時期に比べて353回、1日当たり約2回増えている。最高音圧レベルは、誘導灯付近では115～118デシベ

ル、市役所屋上では88～90デシベルで、こちらは昨年と比較して高くなってはいない。



▲C-130（横田基地公式HPより／撮影者 Airman 1st Class Meagan Schutter）

19日	18日	15日	14日	12日	11日	8日	7日	6日	5日	▼11月	31日	30日	29日	23日	22日	18日	16日	15日	9日	2日	▼10月	
福生病院組合議定会	来市	香川県善通寺市視察	定期監査	定期監査	西多摩地域広域行政圏体育大会・総合開会式兼前夜祭	西多摩地域広域資源循環組合協議会行政視察（13日まで）	東京たま広域資源循環組合協議会	地協協議会関東部会総会	全国市議会議長会基地協議会	瑞穂斎場組合議定会	青森県五所川原市視察	青森県五所川原市視察	療広域連合協議会議案説明会	東京都後期高齢者医療広域連合協議会議案説明会	3委員会	路建設促進協議会第3委員会	三多摩上下水及び道路建設促進協議会第3委員会	修会・定例会議	西多摩地区議長会研究会	西多摩地区議長会研究会	修会・定例会議	西多摩地区議長会研究会
26日	20日	17日	13日	12日	11日	10日	6日	5日	4日	▼12月	3日	2日	29日	28日	27日	26日	21日	20日	15日	9日	2日	
例月出納検査	議会議事録委員会	議会議事録委員会	議会議事録委員会	議会議事録委員会	議会議事録委員会	議会議事録委員会	議会議事録委員会	議会議事録委員会	議会議事録委員会	議会議事録委員会	議会議事録委員会	議会議事録委員会	議会議事録委員会	議会議事録委員会	議会議事録委員会	議会議事録委員会	議会議事録委員会	議会議事録委員会	議会議事録委員会	議会議事録委員会	議会議事録委員会	議会議事録委員会

「議会日誌」



平成25年 第4回  
福生市議会定例会

一 般 質 問

通告者の下欄に質問方式を表示しています。

質問方式は、一括方式、一問一答方式あるいは併用方式(一括と一問一答の併用)の選択制となっています。

(通告順に掲載)

通告者	質問内容	通告者	質問内容
① 末次 和夫 (併用)	1 平成26年度予算編成について (1)基本的な考え方について (2)重要施策について (3)財源の確保及び歳出の抑制について 2 小・中一貫教育について (1)基本的な考え方について (2)小・中一貫教育推進事業について (3)今後の取り組みについて	⑪ 五十嵐 みさ (一括)	1 外国人に対する的確な情報伝達について (1)相談支援体制についての現状と課題 (2)相談窓口体制の充実について 2 小・中学校の体育館等、学校施設における安全確保について (1)平常時の安全確保について (2)災害時の安全確保について 3 福生市中央図書館学習室の充実について (1)学習室の機能充実について (2)学習室の安全面の配慮について
② 町田 成司 (一問一答)	1 財政問題について (1)公有資産の現状及び今後の活用について (2)市税等について 2 地域の活性化について (1)地域産業振興懇談会について (2)商店街及び市街地の活性化の補助金について	⑫ 杉山 行男 (併用)	1 ふれあいフェスティバルについて 2 福生市の電算機器のOSについて (1)ウィンドウズXPのサービス終了について 3 ランチルームについて (1)4点の柱により取り組んだ昼食対策について
③ 串田 金八 (一括)	1 スポーツ祭東京2013について (1)スポーツ祭東京2013開催までの流れについて (2)市民の方々に御協力をいただいた内容について (3)広報活動の内容について (4)スポーツ祭東京2013の成果について 2 ふっさっ子の広場について (1)実施状況について (2)開設以来の成果について	⑬ 原田 剛 (併用)	1 地域防災計画を具体的に補強する施策について (1)市民の健康管理について (2)避難所の衛生管理について (3)非常用発電機について 2 教育行政について (1)自己肯定感を高める教育について (2)小・中一貫教育について (3)タブレット端末を活用した授業(反転授業)の推進について (4)電子黒板の導入について
④ 柳川 英司 (一括)	1 福生市地域防災計画について (1)福生市地域防災計画の見直し等について (2)被害想定について 2 生活保護について (1)生活保護の状況及び生活保護法の一部改正について (2)不正受給について (3)生活困窮者の自立支援について	⑭ 池田 公三 (一問一答)	1 非婚のひとり親家庭について (1)出生届について (2)非婚のひとり親が税法上の寡婦(寡夫)とみなされないための不利益について 2 学校給食について (1)現在までの検討の進捗状況について (2)新しい給食センターの食育教育機能について (3)現在のランチルームを中学校給食で有効活用することについて
⑤ 田村 正秋 (一括)	1 平成25年度における台風について (1)福生市における被害等とその対応について (2)公のイベントの対応等について 2 古民家について (1)今後の古民家等の購入について (2)宿橋通りの古民家購入後の活用方法について 3 教育行政について (1)茶室福庵の利用について	⑮ 阿南 育子 (一問一答)	1 発達障がいへの支援について (1)個人支援カルテについて (2)16歳以上の相談窓口について 2 新給食センターについて (1)市民意見の聴取、意見交換について
⑥ 清水 義朋 (一括)	1 中央体育館の建て替えについて (1)老朽化の進んでいる中央体育館の建て替えについて 2 脳活学習について (1)脳を活性化させる脳活学習について 3 英語教育の充実について (1)福生市の特色を生かした英語教育の充実について	⑯ 堀 雄一郎 (併用)	1 新学校給食センターについて (1)災害対応機能を持つ給食センターに求められる機能について (2)災害対応機能を持つ給食センター建設に伴う環境整備について 2 都市基盤整備について (1)下水道長寿命化基本計画について (2)国道16号武蔵野橋の工事について (3)五日市街道の整備について (4)拝島駅北口周辺整備について (5)五丁橋通りの安全対策について (6)インターロッキング舗装とバリアフリーについて
⑦ 青海 俊伯 (一括)	1 公園管理について (1)定住化施策としての公園の位置付け (2)公園砂場の柵の設置について 2 自転車タクシーによる定住化に向けての様々な施策について (1)高齢者等の生活の足としての施策 (2)観光等まちの活性化施策 (3)雇用の創出施策 (4)地域コミュニティの施策	⑰ 大野 悦子 (一括)	1 市内樹木等の管理について (1)公園・道路・河川・庁舎等の樹木の管理はどのようにされているのか 2 農業施策について (1)農を継続させるためには (2)認定農業者制度について 3 青少年の海外派遣について (1)経過及び現状について
⑧ 大野 聰 (一括)	1 市長が選挙公約した「五つの元気」の施策の総括について 2 災害時における市の危機管理について (1)風水害時における対応について (2)地震時等における対応について (3)職員の危機管理意識について	⑱ 奥富 喜一 (一問一答)	1 米軍横田基地について (1)日常化するパラシュート等降下訓練について (2)C-130やヘリコプターの飛行訓練増加等について (3)「空中衝突防止会議」岩国版について (4)オスプレイの飛来・訓練・配備等について 2 高齢者の住まいに対する支援施策について (1)高齢者居住支援特別給付金について (2)東京シニア円滑入居賃貸住宅情報登録・閲覧制度について (3)家賃債務保証制度・あんしん居住制度について
⑨ 岩崎 百合子 (一括)	1 福生におけるシティセールスとは (1)行政施策としてのシティセールスについて (2)職員の意識変化等について (3)市民と共に進めるシティセールスについて 2 学力向上について		
⑩ 武藤 政義 (一括)	1 小・中学校における総合的な学習の時間について (1)総合的な学習の時間の意義、目的について (2)当市の総合的な学習の時間における特色及び内容について 2 いじめについて (1)ネットいじめの対策について (2)現在の状況について 3 学校支援地域組織について (1)活動状況について (2)課題及び将来の展望について		



# 行政視察報告

福生市議会では、全国の市町村の特色ある施策を、今後のまちづくりの参考にするため委員会等の視察を行っています。

## 建設環境委員会

**視察目的** ①環境政策(省エネルギー対策)について②まちづくり(市街地再開発)について



▲近江八幡市の環境政策について視察

**視察日** 平成25年10月2日(水)～3日(木)

①21世紀環境共生型住宅普及活動事業として建設された近江八幡エコハウスを見学しエネルギー問題に対し住宅の省エネルギー化で先進的な事例を視察しました。地域の風土を効率よく利用したつくりで、太陽光や太陽熱

雨水などの利用をはじめ、琵琶湖風や地元の木材をはじめ建材なども多く使用されています。周辺は家庭菜園の設置などのルールを設けられたエコ村となっており、地域全体で省エネルギーとともにエネルギーを生み出す工夫もされています。

②彦根城下の商店街ではあるが、郊外への人の流れとともに衰退の傾向となった。危機感を高めた若手店主たちにより活性化の激論の末、再開発が進められました。観光客とともに地元の住民のための商店街という難しい課題にハード面とともに地権者の理解もいただき換地などの工夫がされていました。

## 市民厚生委員会

**視察目的** ①東日本大震災後の市民の健康管理について②発達相談支援センター「アーチル」について

**視察先** ①宮城県気仙沼市②宮城県仙台市

**視察日** 平成25年10月23日(水)～24日(木)

①東日本大震災後、津波による甚大な被害を受けた気仙沼市では、避難所の衛生管理や感染症に

部屋入口に手指消毒剤を設置し、洗面所・トイレにペットボトルとうがい薬やペーパータオルを設置し衛生管理に努め、また、感染症については別室へ移動し、専属の医師・看護師で診察・看護し、感染の拡大防止に努めたことが確認できました。



▲震災後の市民の健康管理について気仙沼市を視察

②発達相談支援センター「アーチル」では、支援を求めている子供たちと「早期出逢い」と乳幼児から成人までの「生涯ケア」の実現をめざし、各々のニーズに応じて一貫して支え、また子供から大人まで発達障害がある方を対象に、相談と地域で生活していくためのきめ細かな支援を行っている具体的な取り組みを学びました。

## 総務文教委員会

**視察目的** ①青少年団体育成事業について②コミュニティ・スクールについて

**視察先** ①滋賀県守山市②京都市立御所南小学校

**視察日** 平成25年10月29日(火)～30日(水)

①滋賀県守山市では青少年団体育成事業として、数多くの事業を行っている。まちづくりの主役はいつの時代も青年であり、以前は青年団が活躍していたということで、その青年団を復活させようという思いから始まったとのこと。リーダー研修を市がサポートし、もりやま青年団が発足され「泥んこバレー」「もりやま☆こんにちワーク」「あわてんぼうのサンタがおうちをやつてきたあ〜」などの事業でまちを盛り上げているとのことでした。

②「良い町衆を育てよう」という思いを多くの人達が共有することで御所南会を開催して協議し、12月4日に開催された委員会で取りまとめたもので、本会議4日目に議案として上程して可決の上、議長名で市長に要望書として提出したものです。(一面の要望書(要旨)を参照)

今後、市民の皆さんにいただいたパブリックコメントを参考にして計画が策定されます。当委員会としてもこの計画が着実に実行されるよう注視していきます。

なお、三月定例会の協議事項は、休会中に検討する予定です。



▲御所南小学校のコミュニティ・スクールについて視察

# 特別委員会活動から...

## 定住化対策特別委員会

12月13日に委員会が開催されました。主な内容は次のとおりです。

六月定例会の委員会で決定した「定住化対策のための住宅施策」について引き続き検討しました。

今委員会は、現在、市が策定中で、議会閉会中当委員会に提示された「住宅マスタープラン(改定案)」に対し、議会側が要望した事項について市側からの回答を受け、質疑応答を行いました。

この要望事項については、休会中に2回の委員会を開催して協議し、12月4日に開催された委員会で取りまとめたもので、本会議4日目に議案として上程して可決の上、議長名で市長に要望書として提出したものです。(一面の要望書(要旨)を参照)

今後、市民の皆さんにいただいたパブリックコメントを参考にして計画が策定されます。当委員会としてもこの計画が着実に実行されるよう注視していきます。

なお、三月定例会の協議事項は、休会中に検討する予定です。

## 横田基地対策特別委員会



▲「福生市住宅マスタープラン(改定案)に対する要望書」を市長に提出

12月13日に委員会が開催され、横田基地に関する3件の議題について協議等を行いました。

1. 東京都と福生市を含む基地周辺5市1町による総合要望書について

「平成25年度横田基地対策に関する要望書」を国の機関及び在日米軍等の機関へ要請しました。

国関係省庁及び米軍関係機関への要望事項は、基地の整理、縮小、返還等必要な措置を講じること。騒音防止対策を推進すること。基地運用の安全対策を徹底し、航空機事故を防止すること。感染症の拡大防止措置及び情報提供を行うこと等10項目です。

2. 東京都が実施の航空機騒音調査結果について

横田基地周辺の騒音等

調査を実施し、固定調査は4地点、分布調査は、12地点で行いました。福生市内では、固定調査1地点と分布調査1地点は環境基準に適合していません。

3. 横田基地に関する情報等について

基地内の給水管整備等2件の日米合同委員会の合意事項や訓練の状況、米軍人・軍属等による市内清掃ボランティア活動等の説明がありました。

12月20日に委員会が開催され、横田基地に関する1件の議題について協議等を行いました。

1. 横田基地における航空総隊司令部の改編について

我が国周辺の安全保障環境が厳しさを増しており、航空自衛隊の戦術・技量の向上のため、訓練の充実強化が必要なことから、平成26年度中に航空総隊司令部の所要の組織を、航空戦術教導団司令部に改編し、隊員約60名を配置する。ただし、この改編に伴う新たな施設の建設はなく、航空機などの装備品を運用する部隊の移転はないとの説明がありました。

本会議・委員会は公開されておりますので傍聴にお出かけください。

## 編集後記

議場通路から富士山がよく見えます。空気の澄んだ朝はくっきりと、天気は良くてもかすんでいたり、議会の終了が遅くなると多摩の稜線に沈む太陽や夕陽に照らされる富士山、すっかり沈んだ後にシルエットのように浮かぶ富士山など、今議会では様々な富士山を見ることが出来ました。こういった光景を見るに私たち毎日の営みがいかに含まれていることを実感する時でもあります。

今議会は、議員提出議案で定数削減の条例改正案が提出されました。2年間にわたり全議員が参加する議会改革検討協議会の中で議論をし、本会議では立場は違ってもしっかりと議論した結果であります。

地方自治法の改正により、議会は行政のチェック機関だけでなく、立法も担えるよう権限が強化されております。議員提案だけでなく、各常任委員会、議会運営委員会も委員会提案が出来るようになっております。議員はそれぞれの立場で研鑽を積み努力をしています。

本会議・委員会は公開されておりますので傍聴にお出かけください。